

石巻好文館高等学校

校訓 自発能動 一事貫行 醇朴成徳



1 基本データ

創立：明治44年
課程・学科：全日制課程・普通科
生徒数：520名
所在地：〒986-0851
石巻市貞山3丁目4番1号
TEL：0225-22-9161
FAX：0225-22-9163

ホームページアドレス：
<https://koubunkan.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
koubunkan@od.myswan.ed.jp
主な交通機関
JR仙石線「陸前山下駅」下車徒歩10分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

好文好武で 明日を拓き 夢実現へ

数学と英語の少人数授業や、「進学重視型単位制」ならではの選択授業により、一人一人を大切に、きめ細やかな指導を行います。君たちの明日を切り拓くお手伝いをします。一生に一度の高校生活だから、学習に部活動も一生懸命取り組む君たちを応援します。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

明治44年(1911年)に石巻町立石巻実科高等女学校として設立され、現在では創立110年を超える、県内有数の伝統校です。昭和23年に宮城県石巻女子高等学校となり、同年7月に定時制課程も設置されました。平成18年度入学生より男子生徒も募集し、男女共学の宮城県石巻好文館高等学校と校名を変更しました。現在全体の約38%が男子生徒になっています。

生徒の大部分が大学進学を目指していますが、運動部や文化部の部活動も活発で、インターハイをはじめとする全国大会にも出場し、上位入賞を果たしています。生徒会や委員会活動も活発で、生徒が自主的に取り組み、各行事を盛り上げています。体育祭、文化祭などでは、クラスが一丸となって取り組むなど、生徒は明るく活発な学校生活を送っています。

令和3年8月に校舎を新築しました。グラウンド等の整備も終了し、令和4年4月から新しい環境での学校生活が始まりました。校舎には、一つの年次全員が入れる階段教室である白梅ホールや進路情報も充実した図書室などがあり施設が充実しています。他にも、防音・暖房設備の整った講堂兼体育館や二層構造の第二体育館があります。

(2) 教育方針

校訓「自発能動、一事貫行、醇朴成徳」
「自発能動」：道理をわきまえ、進んでものごとに取り組む、他に働きかけて、自分と他人及び社会の発展に尽くす。

「一事貫行」：目標を立て、自分の生活を計画的に習慣的に確立し、その目標達成のために一生懸命に努力する。

「醇朴成徳」：率直に他の人の指導助言に耳に傾け、知性と教養を高め、他から信頼され

る人間に成長する。

校是「甲斐ある人と言はれなむ」
「甲斐ある人」とは、真心をもって世のため人のために尽くす人である。

この校訓のもと、学習指導と生活指導を通じて学習と部活動を高いレベルで両立させ、校是の体現を目指します。また広い視野と豊かな知性を養い、信頼と友愛で結ばれた人間関係を育む中で、健康で気品高い校風を培い新しい伝統を築きます。

(3) 教育課程の特色

本校の特色は、石巻地区唯一の「進学重視型単位制」高等学校であることです。

3年次には、単位制の特徴である選択科目が多くあり、多様な選択科目の中から、自分の進路希望に沿った科目を選択して、「自分だけの時間割」が組め、学習していくこととなります。自分自身の進路希望達成に必要な科目を、少人数で学習する機会も多くなり、わかりやすい授業が展開されます。さらに、英語と数学については、1年次から習熟度別による授業が展開され、個に応じたきめ細かな指導が行われます。

1日7時間を基本として、45分授業を実施しています。これは、授業の単位数を増加して、基礎科目としての英語・数学の充実、地理歴史・公民・理科の科目の大学入試に向けた効果的な学習への対応のためです。

さらに、放課後や長期休業中の課外授業など個々の進路に応じて様々な取り組みがあり、進路達成に向けて取り組んでいます。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

本校の生徒は「好文好武」を合い言葉として、勉学と部活動、さらには行事など様々な活動に積極的に取り組んでいます。

文化祭(好文祭)は、クラスパフォーマンスとしてのダンスがある、どのクラスも高いレベルの演技を披露してくれます。また、文化部を中心に、日々の活動の成果を発表し、趣向を凝らした模擬店や展示もあります。体育祭は、年次対抗で行われるラジオ体操があり、大いに盛り上がります。また体育祭は、球技大会と運動会で行われ、どちらも委員会の生徒たちが主体的に活動し、企画・実行しています。その他学校生活の様々な場面で、生徒会役員中心に一人ひとりが本校の生徒として役割を果たしています。

部活動も活発で、現在は運動部12部、文化部8部、同好会6団体があり、生徒一人一人が目標を持ち、自分の興味や関心のあることを探究しています。

令和6年度の主な成績として空手道部が団体組手3人制で東北新人大大会出場、陸上競

技部は県新人大大会で走幅跳6位入賞、ソフトテニス部は県新人大大会男子団体でベスト8、ソフトボール部は県総体、県新人大大会でベスト8となりました。そのほかにも、吹奏楽部が全国高等学校総合文化祭「清流の国ぎふ総文2024」出場、県吹奏楽コンクール金賞、書道部は県高校書道展で最も高い評価となる推薦を受賞するなど、日々の部活動に熱心に取り組んでいる成果が表れました。

また、定期演奏会の開催で日頃の活動成果を発表している部や、各種コンクールや展覧会に出展して入賞、入選をしている部、地域の催しなどで演技を披露している部もあり、多種多様な活動が展開されます。

このように本校生徒は行事にも部活動にも真摯に取り組み、高校生活を実りあるものにしていきます。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧 (過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R6	R5	R4
国公立大学	17	17	11
国公立短大	1	1	1
私立大学	115	96	101
私立短大	10	4	9
専各学校	36	54	44
就職	8	12	9
その他	7	5	1
卒業生計	194	189	176

主な進路先(令和7年3月卒業生)、

()内は人数 (1)は省略。

<国公立大学>

岩手大(4)、宮城大(3)、弘前大(2)、宮城教育大、山形大、山形大、福島大

<私立大学>

東北学院大(35)、東北福祉大(24)、宮城学院女子大(11)、東北医科薬科大(6)、東北工業大(4)、石巻専修大(4)、尚綱学院大(4)、中央大、明治学院大、駒澤大、他

<公立短期大学>

山形県立女子米沢短大

<私立短期大学>

聖和学園短大(4)、仙台青葉学院短大(4)、仙台赤門短大

<専修各種学校>

石巻赤十字高等看護専門学校(9)、仙台医療センター附属看護助産学校(2)、葵会仙台看護専門学校、えきさい看護専門学校

<就職>

石巻市職員(3)、国家公務員(2)、宮城県警察官(2)、東京消防庁、仙台市消防、あぶくま消防本部、自衛官候補生 他

3 学校魅力発信

(1) 総合的な探究の時間「甲斐たいむ」

本校生徒は、総合的な探究の時間を、校是「甲斐ある人と言はれなむ」にちなんで、「甲斐たいむ」と呼んでいます。1年次では、「SDGs研究」を行います。「SDGs探究活動」と「自己発見活動」の2つに分かれ、自分の住む地域ことや自分のことについて考えます。



フィールドワーク



SDGs探究活動発表会

2年次では、「分野別課題研究」を行います。この研究は1年次のSDGs探究活動を発展させ、学問領域等に係る横断的・総合的な課題研究を行います。

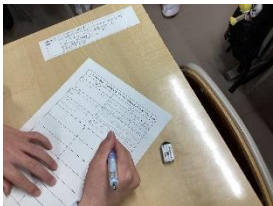


「研究を知る」講演会



課題研究成果発表会

3年次では、「自己実現研究」を行います。自分の進路を実現するために必要な発展的対話力、論理的思考力、論理的文章作成力を養うために「課題研究論文まとめ」「グループディスカッション」といった活動を行います。



課題研究論文まとめ



グループディスカッション

(2) 本校生徒の活躍

書道部 全国大会出場

令和6年10月に開催された「第73回宮城県高等学校書道展覧会」において、佐藤愛菜さん（河南東中出身）が漢字の部で推薦第一席となり、令和7年に開催される全国高等学校文化祭香川大会「かがわ総文祭2025」への出場が決まりました。顧問の遠藤先生も全国総文祭に出場しており、子弟での全国大会出場という快挙となります。



佐藤愛菜さんは、「私が推薦第一席となれたのは、日々の努力の積み重ねと部活動の仲間や顧問の先生の支えがあったからだと考えます。部員全員が納得のいくまで練習を重ね、常に努力することができる環境だったので、作品に対する意欲も高まりました。書く作品は一人一人違えども、互いに作品への理解を深めながら作り上げました。顧問の先生からの確かなアドバイスも私を受賞できた要因の一つだと思います。このように石巻好文館高校は目標に向かって真剣に日々の部活動や学習に励み、仲間と切磋琢磨することができ生徒と、それをサポートして下さる先生がいる学校です。」と、コメントしていました。

佐藤愛菜さんは、「私が推薦第一席となれたのは、日々の努力の積み重ねと部活動の仲間や顧問の先生の支えがあったからだと考えます。部員全員が納得のいくまで練習を重ね、常に努力することができる環境だったので、作品に対する意欲も高まりました。書く作品は一人一人違えども、互いに作品への理解を深めながら作り上げました。顧問の先生からの確かなアドバイスも私を受賞できた要因の一つだと思います。このように石巻好文館高校は目標に向かって真剣に日々の部活動や学習に励み、仲間と切磋琢磨することができ生徒と、それをサポートして下さる先生がいる学校です。」と、コメントしていました。

(3) 学校行事

体育祭



令和6年7月11日(木)、12日(金)の2日間にわたり体育祭を開催しました。開会式で校長先生から「とことん、学習」「とことん、部活」「とことん、行事」と何事にも全力で取り組むよう激励をもらいました。初日は、

球技大会。体育館やグラウンドに分かれ6種目を実施しました。2年次生も健闘しましたが、最終的には3年次生が球技大会総合優勝しました。2日目は運動会。開会式後は、恒例になっているラジオ体操を年次で競いました。3年次生が力強く、メリハリのある体操を披露し、体育祭を盛り上げてくれました。その後、10種目で順位と得点を争いました。運動会の総合優勝も3年次性、2日間の総合優勝も3年次生となり、3年生の活躍が光りました。

文化祭(好文祭)



令和6年8月30日(金)、31日(土)の2日間にわたり、文化祭を開催しました。初日は文化部によるステージ発表とクラスパフォーマンスがあり、練習の成果を発揮した素晴らしいパフォーマンスを見せてくれました。文化祭実行委員会と生徒会が一緒になって考えた企画を行い、大いに盛り上がりました。2日目は一般公開となっており、体育館や校舎での発表にたくさんの方に来場いただきました。校舎では3年次生の模擬店があり、この模擬店を楽しむために長蛇の列ができるなど大盛況でした。

令和6年8月30日(金)、31日(土)の2日間にわたり、文化祭を開催しました。初日は文化部によるステージ発表とクラスパフォーマンスがあり、練習の成果を発揮した素晴らしいパフォーマンスを見せてくれました。文化祭実行委員会と生徒会が一緒になって考えた企画を行い、大いに盛り上がりました。2日目は一般公開となっており、体育館や校舎での発表にたくさんの方に来場いただきました。校舎では3年次生の模擬店があり、この模擬店を楽しむために長蛇の列ができるなど大盛況でした。

(4) 学校制服紹介

令和3年度、新校舎の完成に合わせて制服もリニューアルしました。夏服は男女とも涼しく快適な学校生活を過ごせるプルオーバーを採用しました。冬服は男子が伝統的な詰襟を、女子は落ち着いたデザインのスーツスタイルです。

より明日を拓き、夢を実現できる石巻好文館高校で学びませんか!!



(5) 施設紹介



令和3年8月に校舎が完成。校舎中心には生徒200人が一度に入ることができる階段の教室「白梅ホール」があります。中央階段は吹き抜けになっており、開放感あふれる構造にです。各階には普通教室のほか、たくさんの選択教室があります。

4 在校生からのメッセージ



生徒会長の富樫志妃さん（石巻中出身）からのメッセージ

石巻好文館高校は、単位制高校のため、様々な選択科目から自分の進路にあった科目を選択することができます。私も進路について悩みましたが、先生方のサポートや先輩のアドバイスがあり、今では学びたい科目を学ぶことができている。部活動にも力を入れており先輩、後輩関係なく仲良く活動しています。

どんなことでも全力で楽しく活動できる学校です。充実した学校生活を、石巻好文館高校で送りませんか。